

29 de Setembro de 1922 No. 260

號十六百二第二 日曜金 日九廿月九年一十正大

伯和西爾時報

切に望みたき事

視察實業團に
先達て練習艦隊がナントスに寄航した際に、少壯士官連が頻りに議論を戦はしてゐる所を傍聴すると「伯國は日本移民の發展地とし、又日本富豪家の投資場として實に説へ向きである。故國に於ては國民の大半を占むる農業者は、先祖傳來の獨立小舎に類する、不潔極まる家屋に住し、來る年も來る年も貧乏に逐はれて苦しめるに反し、在伯の邦人は、家こそ左まで上等ではないが、相當の滋養物を腹一杯食して、鼻歌唄つて年七八百圓から二三千圓を蓄すを見に至つては、豈好い所と云はざるを得んやである。

併し僕等(士官)は海軍縮小の結果免職の不幸を見たとしだ所で、移民

字新聞は、僕等がグアタラ耕地やイグアベ植民地を見て、大體的に悲

觀して歸つたと載せてゐるが、是れ僕等の心事を解せざる短見から生じた誤解で、僕等は自分自身を伯國に投り込む上に多少の考量を要する事

あるまいか、サンバウロ市の或る邦人によれば、僕等は自分自身を伯國に

して歸朝後大に伯國宣傳を爲さざること、あれ、我移民の伯國發展に關し

ては悲觀所ではない、寧ろ好適地として歸朝後大に伯國宣傳を得ぬ」と論じ、列座の面々も之に

は至極同感の様子であつた。

所が茲に一つの問題が他の士官の口から突發した、それは「我國今後

の移民は最早や外國人に依つて創立された料理のクリームを嘗めて歸國するやうな、一時の出稼では不可で

ある、何うしても移民が植民に移り住地に安住定住して、大和民族の榮えを其の地に現はし、以て日本の膨脹發展を世界的なならしめねばなら

るので、

それは

北米の

モンロー主義と衝突する所

は

主義なるものは決して軍國主義か

は

何人も答ふる者がなかつたから、吾輩は代つて左に其のお答をする。

吾輩は

居る所を遺憾とする。

政府には、是等の施設が今尚ほ缺け

て居る所を遺憾とする。

あるが、移民方針の確立せざる日本

は

何を

<p

◆ 希臘皇帝退位

アテ子來電に依れば希臘内閣は廿七日解表を提出した(アテ子電報)。ヨウヂ親王に譲位した又官邊よりの報告はない(巴里電報)。

◆ 伯國三軍縮

廿七日の國際聯盟總會に伯國代表レデス・デ・オリベラ氏は伯國政府が軍縮を議する國際會議參加に反對した事を取消し地理的状勢を考慮すべしと云ふ條件保留の下に参加すべき旨を報告した(ジエ子ア電報)。

◆ 國際聯盟軍縮可決

國際聯盟會議會は次の軍備縮小綱目を可決した。

(一)、歐洲各國はその軍費を一九三年に於ける額を基準として縮小の事。

(二)、國際聯盟は陸軍現役兵計上の基準を研究する、多分一千人を以てする單位とされる筈。

(三)、海軍縮小、戰時毒瓦斯使用、武器規定等に關し倫敦で締結された汎米會議に相互保證を基とし軍備制限に合意せしめるやうに努む。

(六)、國土保全條約締結獎勵。

(七)、國際聯盟は軍備制限の前提として必要な賠償問題の極をつける事に努力する。

◆ 伯貨下落評

廿七日發行のフイナンサー誌は伯國爲替下落につき長文の評論を掲げ、英國に於ける伯國公債所有者にとり最も好ましからざる出来事だと云ひ伯ミルは遂に六片に落すべくを説き最

た土耳チ敗戦に因し希臘内閣は廿七日退位した取沙汰されるがまだ確報がない(巴里電報)。

◆ 独逸航海業復舊

近く聯邦首都が米國市場で、市債五千萬弗を起債すると云ふ一方、聯邦政府も亦紐育市場でデロン・リー商會を介して、五千萬弗の起債を計畫してゐる。又バイア州も紐育に於てフインケ・バンガート商會を通じ五百萬弗の借款交渉中で、該公債は額面八十七%年利八歩、償還期限二十年で、第一保証擔保として砂糖、毛皮、皮革の輸出税、統計税及び農事收入を以てした。一九一九年に於ける同州外債は二千五百四三磅七志及び五千三百七千萬四千法で、内債は三萬七千六百六十七コントスと一時借入金二萬二千四百七十四コントスであつた。サンタカタリナ州はインブリック商會が破産して、一九一九年の借款契約遂行不可能となつたので、更に同額五百萬弗の借款を起して、該資金は州内公務改良事業費に充てられる筈である、現在同州の債務は五百萬弗以外、十五萬七千二十磅の外債と八千四百十一コントスの内債及び三千四百五十九コントスの一時借入金を有し、一九二一年の歳入は八千六十コントス九百七十八ミルレース、歳出九千五百三十八コントス百十六ミルレース、歳入不足一千四百七十八コントス十一ミルレースと云ふ財政状態である。

百萬弗の起債商談中で、マランニヨン州も同様五百萬弗の外債交渉中である。かくて戦後今日迄米國資金の伯尙此の他にセアラ州は紐育市場で五

國に投下された額は實に左の通りある。	七五〇〇〇,〇〇〇
同聯邦政局	七〇〇〇〇,〇〇〇
聯邦總理調節費	二五〇〇〇,〇〇〇
聯邦首都市債	一〇〇〇〇,〇〇〇
聯邦百萬都市債	八五〇〇,〇〇〇
計	一三七〇〇,〇〇〇
尙借款成立の途にあるもの	一五〇〇〇,〇〇〇
聯邦政府	五〇〇〇〇,〇〇〇
聯邦首都市債	五〇〇〇,〇〇〇
バイア州	五〇〇〇,〇〇〇
セアラ州	五〇〇〇,〇〇〇
マラニヨン州	五〇〇〇,〇〇〇
計	一一五〇〇,〇〇〇
南大西洋	二五二〇〇,〇〇〇
聖市	一〇〇〇,〇〇〇
ホルタアレグレ市債	三五〇〇,〇〇〇
サンパウロ州	五〇〇〇,〇〇〇
サンタカタリナ州	一〇〇〇,〇〇〇
計	一一五〇〇,〇〇〇
总计	二五二〇〇,〇〇〇

知つた振
帆影

で表中伯國は歐露に次ぐが實際は既に米國に次いで三位にあるそしてその價額は三百萬コントスと評價されてゐる

アーヴィング著
パラナ州
知つた振 (十七)

◆ 移 民(承前) 帆 影

一八七一年クリチバを北へ距る十二基米突、カシヨエラと呼ぶ地に、三十一家族、百卅八人の獨人が植民を創めた。翌年からそこへ佛蘭西や瑞典やらの移民が交つて、段々大きくなつて行つた、郡では之をヘナンシオ植民地と命名し、土地を全部管理者のベナンシオ・ジヨゼ・デ・オリベラ・リスボア氏に與へた、同地は今日でも三百ヘクターレスの地域である、同年此のベナンシオ博士は郡有地五百ヘクターレスに、サンタ

塊系波蘭人、一、九六九
獨逸人、一、九六五
和蘭人、一、九四三
伯國人、二九
他、三四
人員
家族數
一、七六五
一、七四五
示せば

も入つてゐた。

ス・ビニアエス、ラメニア、サント・イグナシオ、レビエ等に波蘭人を主とする殖民地を設けた、無論之等には内國人も交り、少數伊、獨人等も入つてゐた。

聯邦政府直轄の殖民地も州内に十ヶ所を數へ、三千六百九十二家、一万八千六百九十五人の人口を有するその國籍別を示せば

廣告

左記諸君の現住所御一報得度候

被下度候
その耕地殖民地名、線名等を詳記し
付者にて最近他轉じ未だ届出なき
海外興業株式會社伯國支店
Caixa Postal, 1082
S. Pa

及びイバウツスウ兩停車場から二レグアの距離にあるコンセエイソン耕地は、土地は高燥で至つて健康地、地味は豊沃、水は好く、熱病も眼病もなく、而も大部分は生産力に富んだ新珈琲樹で、住家は瓦葺で、立派な耕地なり。本期收穫が終つたら新手入の爲に善良な家族の就働申込に應じる。豆や玉蜀黍を植え得られる、新珈琲樹一千本と、豆を耕作出来るフォルマードの珈琲樹一千本と、四分の一以上の土地に耕作の出来る三千本とを與へ一千本の手入賃二百ミルレース、百十二リットル入一袋摘取販一ミル四百レース、日給四ミルレース拂ひ支拂は毎月現金を以てし、シャバンテス、イラベエ又はチンブリイ等へ買物の爲には、耕地から無料運搬する。耕地内にはフバ製造工場がある、牛馬山羊豚等を飼養し得る牧場もある。家長にして耕地視察希望者には無料乗車券を給與する。

希望者は耕地に於いては支配人 Duval de Monas Aguir 同氏への手紙は Timbury へ又聖市に於いては Rua Direita, No. 7 Sala, 32 の Alves Lima 氏へ照會されたし Chavantes の Hotel Grillo で案内も運搬も取扱ふ。

珈琲園コロノ募集

◎共和宣言

宣言(下)

云つてジャイメはおめでたさうに引き退りはしない、全市一般既に共和政が宣言された、さうへ傳へられてゐるのに、今にして實行しないといふら、反亂した軍隊は勿論、共和宣傳者はいゝ世間の物笑にならう、と説きつけた。

「否、不可ん、内閣は既に打破した明日俺は陛下に奏上する」

老將軍は頑張る、然しはメイもひるまない、明日唯一の目的であつた帝政を倒し得ずして、僅かに内閣を覆した、と世人が知つたら、軍隊の信用は地に墮ちてしまはう、同時に陸軍の首班に並ぶデオドウロの恥辱である、誰もこの反亂が、共和政宣言の爲に起つたのではない、とは益々熱心に、此の勝利を利用しなければならない、將來に於ける老將軍の榮ある役目、そしてその同時に老將軍が沈黙するに反し、ジャイメは宮廷では、皇帝がオウロ・ブレートに後繼内閣に就て下問中だと説き立てた。

「でオウロ・ブレートは誰を指命したんだや?」

老將軍はムツとしてきた。

シルベエラ・マルチансをもう指令したんです。」

之をきくとデオドウロはムツクと起き上つた。シルベエラ内閣、それは前内閣の名を替へに過ぎない、眞實の國家の防衛者たる軍人は、依然として届属を續けばなるまい……夢集中になつて説き出したが、又呼吸困難に陥つたのを見たジャイメは、持參の文書を手渡した。

「これ、誰かベンを」

召使が持つて來たペレーヌを握つたデオドウロは、共和宣言書、新政第一の内閣員任命書に署名した。

一所で帝政派の狼狽は一通でなかつた。急報に接したドンベードロ二世は、あわててペトロボリスから下山し宮殿へ入つた。オウロ・ブレートは辭表を捧げ呈し、後繼者の指命を乞はるまゝにシルベエラ・マルチансを推し、そこでシルベエラに依つて新

組織と内定した、宮廷内では、して、その夜既に共和黨の倒壊とのみ信じてゐた。八士が出つ入りする他に、内外には別に變つた模様も見難い。ドロはデオドウロの宣言に、十時に退出した。十一時頃顧問會議が召集されたが、ロベルト工兵少佐がもたらされた。夜九時顧問官サラバイアも知らなかつた。そこでアーデ・フィヒエラ顧問官が、反逆は、共和派の勝利に期待するが、新政體が宣言された、と云ふとぶちました。

報道の爲に會議は時間を延長し、容易には纏がつかない、皇廢位を夢としか思へなかつたものゝ、先づデオドウロ問題官が新内閣組織と定まつた。未明の二時頃だつた。大命偽をたづね、新内閣組織のサライバは速刻參内、内閣を受けたが、貴下の勘考を得た翌日朝廷へ出仕してくれ、味の書面を認めた。

トロンボウスキイ少佐が文アツクラマツソン原のデオドウロはそれを一讀して、いたのは、もう曉の三時頃だつた。門には番兵が立つてゐた。主權者の室へ入り手紙を手渡す。皇室を漬しもせずになが退くれば、血も流しもしない。それが六日の菖蒲だつた。共和の宣言済ぢや、一滴の血液も名残を惜しんで、歐風スカルに始まるんだ(をはりふ悲劇が始まるんだ)な……』

大石内藏之助

半井桃水

『その神文を見るまでもなく、足下の父子に限り、如何なる大事を打明かしても、他へ漏らさうとは存じ申さぬなれども、一旦神文をもつて人に語らぬと誓うた事、惣右衛門、命にあらん限りは、決して口外相成らぬが命にかけても、申述べ得の主意ござ、それは私の事、今此の惣右衛門が命にかけても、血を分けた父子も同然、異體同心と見ても好けれど、輕卒に婚約を致した段は、幾重にも誤り入る、願はくば拙者が心中推量あつて、娘りつは離別一札、唯今お渡し下されうなら、添けなう存じ申す』と手を下げて餘儀なく言つた。親子は暫し思案にくれたが、厚慈右衛門様ともあらうお武家が我々風情へ折入つてのお頼みは、好くの事で御座りませう』

『仔細承はるまでもなく、お望みの離縁状一札、今書いて差上げませう』と喜八は筆硯を借求めて、さらべ認められた。惣右衛門は受取つて讀下し、『早速の御承引、忝けなく受取り申した、扱りて、今此の父が改めて汝に言渡す事がある、篤と承はれ、父は明日當地を立退き、一先づ京へ上る筈、かりそめの別れと思へど、人間の生身、ツイ是が父子一世の永別にならうも知れぬ、就ては汝に遺物として、唯今つかはすものがある』と懷中より取出す一通。

おりつは涙を拭ひつゝ、推披いて一ト目見るより、アツとばかりに驚いた。

「私に何科あつて、御勘當を遊ばします」

『平生孝心深い汝、答落度は微塵もないが、父が心に適はぬ故、久離きつて勘當する、然る上は何方へ、再縁を致さうと、奉公せうと、袖乞ふと、父子の縁切つた上は、誰に遠慮も憚りもない、喜左衛門親子の衆何と左様では御座るまい』と涙匿して打笑つた。

「喜左衛門は横手を拍ち、『解めました、もう何にも申しませぬ、こりや併、必ず力を落すまいぞ』折角望みに望んだ嫁を、今霄離別した。『うう、親のない子や捨てられ者で、似合の縁があらうも知れぬ、何と喜右衛門様、そんなものでは御座りませぬか』是より主客打解けて酒酌交し、翌日、喜右衛門は、其妻に娘四人と五歳になる伴重三郎を託して置いて、大阪を出立した。

興を催した末、
『次郎三は今から祇園へ歸るか、然
らば身共も送つて參らう、御両所も
つき合ひめされへ、かるは優しう留
守して居やうぞ、去年江戸から連で
歸つた、道玄に話をさせてな、さや
つ本業の按摩は下手でも、話をすれ
ば面白い、身共が江戸の吉原で、も
てた具合を聞いて見や、きついもの
じや、嫉れるぞへ、へへへ、』
と踏きながら起上る。
『うき様には大分御醜前、今宵は此
の儘お寝みなされて、明日またお召
へに参りませう』と岸野次郎三は推
宥める。

餘りの狂體に呆れ果て、小野寺上内、大高原吾も、群衆の間に粉れ込み、いつとはなしに姿を消した。やがて群衆はかしく坊を取巻いて四條の橋を西へ渡る。

婦人欄

支那の日本見學感想 子

◆ 丁度妾達が毎朝鏡の前に立て、始めて自分の姿が判然わかる様に、日本國民と云ふ様な、一つの大きな姿が今一體何んな有様になつて居るかと云ふ様な事を知る爲には、私共も思つた外國人に接觸して、其處に映る我々の姿を顧みるのが、一番よい方法であると思ひます。

◆ それには私共が自身で外國に出かけるか、それとも外國人が日本を訪ねて来る場合の二つがありますが、此處に記さうとするのは、後者の場合に就て御座います。之は先づ日本を訪問致しまして、六月十五日無事北京に歸つて行きました北京女子高等師範學校生徒の一團が、東京日々新聞記者の波多野氏に送つた質問の答であります。

(問)豫想の日本と實際の日本とは何う違ひましたか

(答)私等は新思想の吸入を希望して参りましたが、言葉の不通と時間の餘裕がなかつた爲め、其目的を達し得なかつた事を殘念に思ひます。日本婦人の社會的事業を實察し度て思ひましたが、彼等の多くは家庭にのみ閉じ籠つて居りますのには、案外の感に打たれました。歐洲戰爭後に於ける日本の最新教育に期待して参りましたが、國體が異つて居るので、教育の方針も亦從つて違ひ、此期待も無効になりました。

(問)日本は貴女方を何んなに歓迎しましたか

(答)今度日本の方々が、私共を迎して下さつた其懇意と親愛さに心から感謝して居ります。そして私共は日本の國民的親善に、眞實なるある事を明かに認めました。

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)

OSAKA SHOSEN KAISHA

各地
糧食店にあ

削節
干魚 發賣元
三共商會

Rua Dr. Cochrane, 118
Teleph.
SANTOS

日本正金銀行支店
横濱里送金◆
一、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當
店に於て負擔いたし即ち全無手料に
て御郷里の受取人へ送り届け申上候
金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切
手にて當店へ御送り被下度猶は横濱正金
銀行勘定として Banco Commercial do Esp
írito de São Paulo へ御拂込被下候ても
差支無之候
四、何れにしても送金申請書は必ず忘れず
當店へ御送り被下た候
日本貨定期預金利息
六ヶ月以上 年六分
一年四分五厘
伯貨定期預金利息
一ヶ年以上 年五分
伯貨當座預金 (小口) 年四分
◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審
の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申
込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有
之候